

演題名	<small>チーム マスタイトィス</small> Team Mastitis 2011 ～ある酪農組合との 乳質向上対策の取り組み～		
発表者 氏名	西村悠美子	所属	飯田家畜保健衛生所
<p>2011年6月から8月にかけて、管内A酪農組合全18戸のバルク乳細菌検査を実施。バルク乳から黄色ブドウ球菌(S.a)が分離された農家のうち、6戸について個体・分房単位の検査を実施。うち3戸は搾乳立会も実施。細菌検査及び搾乳立会結果に基づき酪農家、獣医師、組合、当所の4者が共同で乳質向上対策に取り組む。これを「Team Mastitis 2011」と呼ぶ。チームは搾乳手順の見直しによる乳質の向上を試み、マニュアルの配布、搾乳手順の出張実演などを実施。パーラー搾乳の酪農家Bについて重点的に対策に取り組む。バルク乳からS.aが分離された7月以降、搾乳牛の全頭検査、S.a陽性牛の分房検査、搾乳立会などを実施。検査結果に基づきS.a感染牛の淘汰、感染分房の盲乳化、搾乳手順の改善などの対策を講じ、S.a陽性牛が減少。チームとして乳質向上対策に取り組むことにより、関係者の理解と信頼を得て家保業務を推進することができた。</p>			